

## 会 議 録

|                            |                                                                                                                                                                         |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 議 の 名 称                  | 第2回二戸市立小・中学校通学区域調整委員会                                                                                                                                                   |
| 開 催 日 時                    | 令和7年8月4日（月）午後6時30分～7時45分                                                                                                                                                |
| 開 催 場 所                    | 二戸市役所1階会議室                                                                                                                                                              |
| 公 開 又 は<br>非 公 開 の 別       | 公開                                                                                                                                                                      |
| 出 席 委 員                    | 太田郁夫委員、佐藤順委員、槻舘行男委員、新毛公生委員、<br>荒川優子委員、戸来陽子委員、浪岡幸子、小笠原猛委員、<br>小林聖委員、福原直樹委員、山舘誠委員、戸来守和委員、<br>橋場重人委員、蛇口吉男委員、山本卓也委員、工藤裕介委員、<br>筒井裕一委員、中野善文委員<br><br>(欠席：新毛真武委員、中里敬委員、小林温委員) |
| 説 明 の た め に<br>出 席 し た 職 員 | 加藤教育長、立花教育部長、長畑教育企画課長、小保内教育企画係<br>長、大平教育施設係長、五日市学校教育主査                                                                                                                  |
| 会 議 の 概 要                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議 諮問事項について</li> <li>・ 事務局より資料説明</li> <li>・ 質疑応答</li> <li>・ 次回の会議にあたり、質問・意見・資料要求の提出依頼</li> </ul>                               |

| 発 言 者 | 内 容 （要 約）                                                                                                                                                                              |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 部長    | <p>1 開会 18:30</p> <p>第2回二戸市立小・中学校通学区域調整委員会を開催する。<br/>委員3名欠席。定数に達していることから会議成立となる。</p>                                                                                                   |
| 教育長   | <p>2 教育長あいさつ</p> <p>第1回の委員会開催は、委員会が立ち上げ、教育委員会からの諮問を行った。委員からは、二戸市における適正な学校規模と通学区域のあり方について、質問、意見等を提出していただいた。本日は提出された委員の方々の質問や意見等について、皆様方で共有していただきたい。そして委員会としての答申案に近づくよう協議を深めていただきたい。</p> |
| 会長    | <p>3 会長あいさつ</p> <p>今回は諮問を受けて事務局から説明を受け、委員からも質問等が出て共通認識が図られたと思っている。今日この資料をもとに十分な審議がされて答申ができるよう、皆様のご協力よろしくお願いします。</p>                                                                    |
| 会長    | <p>4 審議</p> <p>（規程第4条第2項の規定により、議長は会長）</p> <p>事務局の方から、本日の資料について説明をお願いします。</p>                                                                                                           |
| 課長    | <p>（資料No.1、No.2、No.3説明）</p>                                                                                                                                                            |
| 会長    | <p>No.1の意見は、No.2の審議事項にまとめお伝えした後で審議を行う。ここではNo.1の6、7ページ質問に対する回答、No.3の資料について、質問を受ける。</p>                                                                                                  |
| 委員    | <p>No.3の資料の5ページの学校間の距離をグーグルマップで調べたということだが、直線距離か道のりか。</p>                                                                                                                               |
| 課長    | <p>主要道路を測定しているものである。</p>                                                                                                                                                               |
| 会長    | <p>それではNo.2審議事項をお願いします。</p> <p>小中学校の適正な学校規模について、皆様からご意見を聞いていきたい。児童生徒が減少していく中、10年から15年先を見据えた学校規模がどうあればいいか、学校統合ということではなく、二戸市の学校現状、子どもたちの教育環境を踏まえてどうしたらいいか、小学校、中学校の規模についてご意見をいただきたい。</p>  |

|    |                                                                                                                                                                                                    |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | <p>中学校の単学級は、全部の教科担任の配置ができないので避けるべきで、複数学級あった方がいい。前回の資料では、令和 13 年までに学級人数が激減していく。中学校は複数学級があった方がいいと思う。</p> <p>小学校の複式教育の良さは、すごく良く自分でも分かっているが、人間関係的な部分での広がり、充実した学校教育という視点からは、やはり複式教育は、解消してあげるのが望ましい。</p> |
| 会長 | <p>解消ということは、前提として小学校の規模はどのように考えるか。</p>                                                                                                                                                             |
| 委員 | <p>最低でも学年の単学級は必要で、できれば 2 学級以上あった方がいい。</p>                                                                                                                                                          |
| 委員 | <p>二戸市の実態を考えると、1 学年 3 学級が理想と考えている。だが、二戸市では叶わない。2 学級でも大きな統合をしないと難しい。複式学級は、良さが発揮されにくい非常に小さな集団になってしまう。以前は 1 学年 5、6 人の中に学習リーダーがいたが、その中で複式の良さというのが生きてくると思う。</p> <p>中学校は 2 学級ないし 3 学級あるのが理想である。</p>      |
| 委員 | <p>複式は、早めになんか解消すべきではないか。また、ある程度活動範囲を選択できる場面を子どもは望んでいると感じる。</p> <p>適正規模は、小学校は 1 学年 2 学級、中学校は 2 学級、3 学級があり、生徒の選択を確保することは大切と感じている。</p>                                                                |
| 委員 | <p>小規模校は経験があるので、複式学級の良さは十分わかっている。一番大変と思うのは、子供たちの人間関係です。良ければいいが、良くないとずっと苦しい中で生活しなければならない。小学校も中学校もクラス替えができる規模が良い。</p>                                                                                |
| 委員 | <p>複式学級になってから何年も経っている学校がある。もっと早く統合を考えた方が良かったと思う。複式学級はやはり早く解消するべきだと思う。出生数が少なくなっているので、将来的には小学校、中学校 1 校でいいのかもしれない。部活動を見ても、金田一も浄法寺は部活動が少なく、金田一中の吹奏楽は一戸中と合同で発表会にでる話を聞いた。中学校は 1 校がいいのではないかな。</p>         |
| 委員 | <p>子どもの数が劇的に減ってきている、クラス替えができないのも大変なことと思っている。なるべく、クラスを変えることができる学級編成になればいいと思う。</p>                                                                                                                   |
| 委員 | <p>小学校の複式学級は否定するつもりはないが、やはり単学級がいいのではないかな。中学校は、生徒数が確保できれば複数学級が理想である。</p>                                                                                                                            |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | <p>小学校は複式学級だと、1、2年、3、4年は、教育内容も違うので先生の負担、生徒の教育時間の足りなさが出てくると思う。先生は一生懸命やっていると思うが、単学級は最低でもほしい。</p> <p>中学校も人数が1学年、1学級が最低ライン。仁左平地区は、金田一と一緒にしても厳しい部分があると思う。2クラスあったほうがいいと感じている。</p>                                                                                  |
| 委員 | <p>複数学級の方がいい。その場合の子どもたちの移動時間は、片道30分以上で往復1時間、年間ではすごい時間を浪費してしまう。その対策は考えて行きたい。</p> <p>本当に子どもが少ない学校が寂しいかを調査しないと分からないので、地域の意見を聞いてから進めるべきと思う。保育所、幼稚園の親御さんに、調査し方がいと思う。</p>                                                                                          |
| 委員 | <p>複式学級を見るとかなりメリットがあるが、生徒が少なすぎる学級は孤立している感じなので小学校は複数学級が絶対必要である。中学校も多い方がいい。二戸市の規模からいくと1校にまとめた方がいいと思う。小学校も中学校も。結局はそこに行き着くと思う。</p>                                                                                                                               |
| 委員 | <p>小学校は、1学年複数学級が望ましいと思う。中学校の方は、3クラスか4クラスあった方がいいと思う。お互いに切磋琢磨できる環境や、学習面でも伸びていくそういう時期だと思う。</p>                                                                                                                                                                  |
| 委員 | <p>複式学級は、10年先を考えたとしても、単式学級ができる形の方が望ましい。複式学級のメリットデメリットが見いだせていないところもある。一番は子どもたちで、あとは地域の方に分かってもらうため、もっと市から早めにデータを出すべきだったと思う。このような会議だけで示す内容ではない。実際に子供たちが少なくなっているのは地区ではわかっていると思うが、市全体にもっと知ってもらうべきだと思っている。地域の方から話を聞くと、楽観的なところもあった。一番は子供たちに負担が行かないように進めていければよい。</p> |
| 委員 | <p>個人的には、統合は反対と言いたいところですが、全校生徒で10人程度になると子どもたちがかわいそうになる。その場合は統合で致し方ない。</p> <p>人数が少ない分、地域の人の子供たちを知ることができるメリットがある。おじいちゃん、おばあちゃんに、小学生の子供を知ってもらえるのは、小規模校のメリットである。</p> <p>この先10年15年先を考えて、その子供たちが本当に全校生徒で10何人と</p>                                                  |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | <p>少なすぎるのはかわいそうなので、結論から言うと統合も仕方ないと思う。</p> <p>皆さんの意見を聞いていて感じたのは、複式はなるべく早く解消した方がいい。中学校は先生の確保の面から考えても、市内1校にした方がいいと感じた。出生数からいくと平成28年には、154人で35人×5学級の175人をきっている。この子達が中学校3年になる令和14年には1校にするということが、先生の確保を考えて望ましいと感じている。</p> <p>小学校は、市内で1番大きい福岡小学校が35人×3クラス。105人ということを見ると、令和4年に出生した93人の子たちが6年生になる頃には、小学校が市内に1校という形ができる。令和9年には小学校を1校に、規模的にはできると思うが、市内3校程度に集約し、将来的に1校になる形が望ましいと思っている。</p> |
| 委員 | <p>小学校は複式学級で全校40、50人くらい、中学校は20何人かという学校を経験してきたがそれで困ったことは全くなかった。複式の授業は、3、4年生だったら、最初の15分は3年生、次の15分は4年生として、一緒に教室で別の授業をやっていた。先生の負担もあったと思う。部活は選択の余地なく、それが当たり前で疑問に思ったことはなかった。複式、少人数、小規模は、生徒児童の選択肢がないところがある。将来的な統合は致し方ないと思う。</p>                                                                                                                                                       |
| 委員 | <p>小学校は12学級、中学校は9学級を確保すべき。ただ、小学校の場合12学級にしようとする、市内1校になるので、かなり変化が大きくなる。複式の解消だけをやったのでは、何年後には、1校にしなければいけない。10年先、15年先を考えると市内1校にするのも仕方ない。</p> <p>まず喫緊の課題として行うべきは、複式学級の解消と思う。統合したときの学校に居たが、多様な考えが授業時間たくさん出てきた。これから多様性が大事であり、多様な考え方に触れさせ、いろんな人がこの世の中にいることを、小さいうちから分かる必要がある。</p> <p>最終的には、小学校は12学級、中学校は9学級、市内1校ずつにならざるを得ないのではないか。</p>                                                   |
| 委員 | <p>小学校は、その集団による学びの広がりや人間関係の醸成を考え、2学級以上が望ましいと考える。中学校は、3学級というのは理想だ。免許保有者がそろっているのは非常に大きい。免外指導は負担感が大きいことから、学年3学級で専門教科の先生が揃うのであれば非常にありがたい。</p> <p>部活動については、拠点校部活動の感じで、子供たちが集まって部活動をするという事も、一つの選択肢としてあるのと思っている。</p> <p>中学校は1学年3学級が望ましい。最低でも2学級と思ったが、現状を考えると難しいので、集約されていくのかなと考えた次第である。</p>                                                                                            |

|    |                                                                                                                             |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会長 |                                                                                                                             |
| 委員 | <p>色々なご意見、本当にありがとうございました。委員の意見が出たところで皆様から質問等あるか。</p>                                                                        |
| 課長 | <p>10 年後、15 年後の二戸市の子ども数の予想は出ているか。過去のデータや、未来の予想が出ているか。</p>                                                                   |
| 会長 | <p>今 10 年後、20 年後の子ども数のデータは持ち合わせていない。お示しできるのは、今出生している未就学児の部分までである。</p>                                                       |
| 委員 | <p>前回もらった資料では、令和 4 年が 90 人代になっている。その子たちが中学校に入った時に、二戸市全部集めても 90 何人しかいない。</p>                                                 |
| 課長 | <p>複式の基準の何人だと単級になるのか。</p>                                                                                                   |
| 委員 | <p>小学校は 16 人、中学校は 8 人です。</p>                                                                                                |
| 課長 | <p>16 人を超えると複式解消か。</p>                                                                                                      |
| 委員 | <p>解消である。</p>                                                                                                               |
| 課長 | <p>例えばその学年だけが 3 人といった場合、上下のところの学年によって 16 を超えていくというのが難しくなっていく。</p>                                                           |
| 会長 | <p>前の資料で、浄法寺小学校が令和 13 年度に複式になるとお示した。2 年生と 3 年生合わせて 15 人。16 人に満たないという推計で複式になる可能性がある。また、1 年生は 8 人の基準がある、その人数以上いれば複式にならない。</p> |
| 委員 | <p>皆さんの意見をまとめると、中学校の方が小学校よりも、1 つの方向になっている感じがするので、中学校の学校規模の方を議論したいと思う。</p>                                                   |
| 会長 | <p>1 学年 3 学級という形は、教科担任が足りなくなることはないのか。今</p>                                                                                  |
| 委員 | <p>委員、お願い致します。</p>                                                                                                          |
| 会長 | <p>数の問題で言えば、各教科の先生が揃うことになるが、実際の教員配置がうまくいかない場合もある。理論上は 3 学級だと配置できる。</p>                                                      |
| 委員 |                                                                                                                             |
| 会長 | <p>9 教科あるわけですから、3 学級、3 学級、3 学級だと 9 学級。学級担任が</p>                                                                             |

|    |                                                                                                 |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | 9人揃って、全部の教科の人たちが来てくれれば最低そうなる。                                                                   |
| 委員 | 1学年2学級、単純にいうと教員の数は6ですけれども、1学年、2学級の場合に、教員という形で何人配置されるのか。                                         |
| 会長 | 学級数により、配当人数が決まっていますが、2クラスの時全教科が揃うという数までいたらなかったかなと。                                              |
| 委員 | 私が金中に行った年が、仁左平の統合の年で、3、3、2学級の8学級だったが、家庭科の先生がいない状態と、美術の先生がいない状態になった。                             |
| 委員 | クラスの数と教諭の数は分かりますが、中学校の場合には、1学級増えれば、担任の先生が2人、3人増えるということはないですよ。2学級だからといって、教科の先生が6人というわけではないですよ。   |
| 会長 | 配当人数の表を見てもないと伝えられないです。                                                                          |
| 課長 | 事務局わかりますか。                                                                                      |
| 委員 | 標準で示されているのは、6学級であれば10に満たない9.75です。主要5教科であれば授業数も多いので、2学級一度に入れない事になる。6学級を年間通した授業数を指導していくのはできないと思う。 |
| 課長 | 授業数の関係で、時数の多い教科は2人いるとか。                                                                         |
| 委員 | 主要5教科とその他の技能教科とっていうところでは、時数が違ってくる。                                                              |
| 委員 | 分かりました。                                                                                         |
| 課長 | 3学級3学年いても、足りない場合もあるってということですね。主要5教科は今から2人ずつ必要であれば、それで揃わない。                                      |
| 委員 | 計算上は15人配置になり間に合う。                                                                               |
| 課長 | 学年主任とか副担任とかが入ってきてということか。                                                                        |
| 委員 | 教科担任で15人ということにはなる。                                                                              |
|    | 3学級、3学級、3学級で15人の先生が来てくれる。                                                                       |

|     |                                                                                                                                                |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課長  | 主要 5 教科は 2 人ずつの配置、技能教科は 1 人の配置だと賄えると思う。                                                                                                        |
| 委員  | その規模は絶対割らないようにしていかないとならない。1 学年 105 人以上ということですね。                                                                                                |
| 会長  | 106 人いれば 4 学級になります。71 人だと 3 学級ですが、70 人だと 2 学級。                                                                                                 |
| 課長  | 先ほど、教科担任のみで、教務主任等は含まれていないと発言しましたが、全部の先生の数ということで訂正します。教務主任、生徒指導主事など様々ありますけれども、全ての先生を含めた人数が 9 学級であれば 15 人になる。                                    |
| 教育長 | 1 学年 1 学級、3 学年併せて 3 学級、この場合の教員定数は 9 教科あるけれども 7 人の配置になります。残りの 2 教科については何か工夫をしなければならぬ。また、7 人の教員の中で 3 人の担任、あとは教務主任、研究主任をやらなければならない。担任、分掌とは別の話である。 |
| 会長  | 他に何かございませんか。                                                                                                                                   |
| 委員  | 最終的に、学校に勢いがあるうちに一緒になった方がいい場合がある。あまりにも人がしばみ過ぎた時に一緒になると、どうしても吸収されたイメージになり、対等な統合のイメージを持てなくなる。中学校の生徒数があまり少なくならないうちに、できるだけ早め一緒にいる方がいいと感じている。        |
| 会長  | 統合を考える場合は、勢いも必要だろうという、次の段階の部分も交えて意見をいただきました。<br>(時間になり次回の開催について事務局に確認)                                                                         |
| 課長  | 9 月 1 日 (月) 18 時 30 分、市役所 1 階会議室<br>日程調整をお願いいたします。                                                                                             |
| 会長  | 5 閉会<br>それでは本日はお疲れ様でした。ありがとうございました。                                                                                                            |

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|